

架空請求詐欺被害防ぐ

岐阜
中署 岐阜信金支店に感謝状

岐阜中署は、架空請求の被害を未然に防いだとして、岐阜市5日、インターネット敷島町の岐阜信用金庫銀行の口座に7万5600円を振り込もうと贈った。

対応したのは玉置る(47)を窓口で対応した



佐名康太署長から感謝状を受けた(右から)安井精一
支店長と玉置るみ子さん
＝岐阜中署

際、送金先などから詐欺を疑い、署への相談を提案した。主婦は過去に買った教材の会社名に似た会社から自宅に請求書が届き、不安になって家族に相談することもなく入金に訪れていたという。

贈呈式には玉置さんと安井精一支店長(50)が出席。佐名康太署長が「機転の利いた素晴らしい対応」などとたたえ、感謝状を贈った。玉置さんは「これからもそういった犯罪に立ち向かいたい」と意気込んだ。(青山和史)